

金沢美術工芸大学大学院特別講義

「アートで地域を開く

- 奥能登国際芸術祭の現在 -

2020年1月31日(金) 17時45分～19時30分

第一教室 ※全学年対象

アートディレクター

講師：北川フラム

1946年新潟県高田市（現上越市）生まれ。東京芸術大学卒業。

主なプロデュースとして、現在のガウディブームの下地をつくった「アントニオ・ガウディ展」（1978 - 1979）、日本全国80校で開催された「子どものための版画展」（1980 - 1982）、全国194ヶ所38万人を動員し、アパルトヘイトに反対する動きを草の根的に展開した「アパルトヘイト否！国際美術展」（1988-1990）等。

地域づくりの実践として、「ファーレ立川アート計画」（1994 / 日本都市計画学会計画設計賞他受賞）、2000年にスタートした「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」（第7回オーライ！ニッポン大賞グランプリ〔内閣総理大臣賞〕他受賞）、「水都大阪」（2009）、「にいがた水と土の芸術祭2009」「瀬戸内国際芸術祭2010、2013、2016」（海洋立国推進功労者表彰受賞）等。

長年の文化活動により、2003年フランス共和国政府より芸術文化勲章シュヴァリエを受勲。2006年度芸術選奨文部科学大臣賞（芸術振興部門）、2007年度国際交流奨励賞・文化芸術交流賞受賞。2010年香川県文化功労賞受賞。2012年オーストラリア名誉勲章・オフィサー受賞。2016年紫綬褒章受章。2017年朝日賞受賞。2018年文化功労者。2019年イーハトーブ賞受賞。

「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」、「瀬戸内国際芸術祭」の総合ディレクター。



photo by Mao Yamamoto